

公益財団法人情報通信学会

2025年度 第52回 情報通信学会大会

日程: 2025年7月5日(土)、6日(日)

会場: 長崎大学片淵キャンパス本館・新館(長崎県長崎市片淵4-2-1)

プログラム: 7月5日(土) 研究会報告・総会・懇親会

7月6日(日) 個人研究発表(学生の部、一般の部)・
総務省による特別報告

主催: 公益財団法人情報通信学会

共催: 国立大学法人長崎大学

協賛: 情報通信月間推進協議会

2025年度 第52回 国際コミュニケーション・ フォーラム

「情報通信の可能性と課題再考 —DXは何をもたらすのか—」

日時: 2025年7月5日(土)15:00~17:50

会場: 長崎大学片淵キャンパス新館101講義室(長崎県長崎市片淵4-2-1)

主催: 公益財団法人情報通信学会

共催: 国立大学法人長崎大学、公益財団法人KDDI財団、
一般財団法人デジタル政策財団

協賛: 情報通信月間推進協議会、公益財団法人電気通信普及財団

行事案内QRコード
情報通信学会大会



国際コミュニケーション・フォーラム



行事案内URL



情報通信学会大会 <http://www.jsicr.jp/operation/taikai/index.html>

国際コミュニケーション・フォーラム <http://www.jsicr.jp/operation/forum/index.html>

お問い合わせ先

公益財団法人情報通信学会事務局 TEL 03-5501-0566 E-mail event@jsicr.jp

2025年度 第52回 情報通信学会大会/国際コミュニケーション・フォーラム

2025年度第52回情報通信学会大会は7月5日(土)及び6日(日)に、国際コミュニケーション・フォーラムは7月5日(土)に長崎大学片淵キャンパスにて開催いたします。片淵キャンパスに所在する長崎大学経済学部は今年で創立120周年を迎えました。また、両行事ともに2025年度情報通信月間の参加行事となっております。

52nd Annual Conference

情報通信学会大会

I プログラム

日時:7月5日(土) 12:00~14:30

7月6日(日) 10:00~15:25

7月5日(土) 研究会報告・総会

※フォーラム後18:00より懇親会あり。(会場:長崎大学片淵キャンパス内)

7月6日(日) 個人研究発表(学生の部、一般の部)・総務省による特別報告

II プログラム 同封の別紙をご確認ください。

最新の情報はホームページをご確認ください。また、プログラムは一部変更することがございますので、あらかじめご了承ください。

III 参加申込及び参加費等について

ホームページ内「参加申込フォーム」よりお申込みの上、学会参加費(懇親会参加希望者は懇親会費、お弁当希望者は弁当代も含む)を事前にお振込みください。参加申込フォームがご利用できない場合は、件名を「第52回情報通信学会大会参加申込」とし、以下項目をご記入の上、受付用アドレスevent@jsicr.jpまでメールにてお申込ください。※懇親会参加希望は6月15日まで、お弁当希望は6月22日までお申し込みください。

＜必須項目＞氏名、ふりがな、所属先名、メールアドレス、参加費領収書の有無、懇親会参加の有無、懇親会費領収書の有無、弁当の有無、弁当代領収書の有無、当学会会員の有無

参加費 正会員及び賛助会員 4,000円 正会員(院生) 2,000円
非会員 6,000円 非会員(院生) 2,000円
学部学生 無料 *正会員表彰会員も無料となります。

懇親会費 一般 5,000円 学生 3,000円

弁当代(昼食) 1,100円(6日(日)のみ)

I プログラム

テーマ:

情報通信の可能性と課題再考—DXは何をもたらすのか—

日時:7月5日(土)15:00~17:50

・ショートプレゼンテーション

パネリスト: 齊藤礼子 株式会社長崎ケーブルメディア放送部 部長

庄司昌彦 武蔵大学社会学部 教授

鶴田貴明 公益財団法人ながさき地域政策研究所 理事

直塚健 長崎県企画部デジタル戦略課 課長

・パネル・ディスカッション

パネリスト: 齊藤礼子、庄司昌彦、鶴田貴明、直塚健

モデレーター: 河又貴洋 長崎県立大学国際社会学部 教授

II 開催趣旨

近年、生成AI技術をはじめとする情報通信技術の急速な発展により、新たなサービスやビジネスが普及し、社会の構造に大きな変化をもたらしている。従来、知識・情報は人的資源の蓄積を通じて活用されてきたが、技術の進化により、人的資本を介さずとも知識や情報を資本化・活用できる環境が整いつつある。この変革は、新ビジネスの創出にとどまらず、情報供給のあり方や流通経路、個人の情報利用行動にも影響を及ぼし、企業・産業・国家といった社会構造を変化させる可能性を秘めている。さらに、情報通信技術の活用は地域経済の活性化にも寄与し、観光需要の喚起、メディア分野での技術革新、行政による地域産業支援など、多岐にわたる分野でその価値が認識されている。その一方、知的資源が特定の企業や地域に集中することで、個人間や地域間の格差が拡大する懸念もある。本大会では、情報通信技術の発展がもたらす可能性と課題を、経済成長、地域振興、雇用の観点から再考し、次世代の情報通信政策を検討する契機とするため、学術的視点を交えながら、持続可能で包括的な発展のための議論を行う。

III 申込方法

学会ホームページ内「参加申込フォーム」よりお申込みください。参加申込フォームがご利用できない場合は、件名を「第52回国際コミュニケーション・フォーラム参加申込」とし、以下の項目をご記入の上、受付用アドレスevent@jsicr.jpまでメールにてお申込ください。

必須項目: 氏名、ふりがな、所属先名、メールアドレス、懇親会参加の有無、懇親会費領収書の有無、当学会会員の有無

IV 参加費 無料(事前申込制)

※フォーラム終了後の懇親会参加費は有料となります。上記学会大会をご確認ください。

52nd

International Communication Forum

国際コミュニケーション・
フォーラム

■ 会員の皆様へ

事務局より会員の皆様へ学会行事等のお知らせについてメールをお送りしております。登録アドレスに変更があった会員の皆様につきましては、事務局までご連絡ください。